

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	肝臓手術後の乳酸値と転帰の関連 -後方視的検討 [倫理審査受付番号：第 号]
研究責任者氏名	佐藤 史弥
研究期間	研究実施許可日 ~ 2023 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	診療科名等：開腹肝臓切除術を受けた患者さん
	手術日：西暦 2020 年 1 月 1 日 ~ 2021 年 6 月 30 日
研究に用いる 試料・情報の種類	☐ 試料等 ☒ カルテ情報 ☐ アンケート ☐ その他
研究目的・意義	開腹肝臓切除術では、術中の出血量を減らすため、輸液量を少なくした管理が必要となります。そのため、術後に集中治療室に入室した際、血中の乳酸値が上昇している症例が多く見受けられます。 乳酸値の上昇に影響する手術関連・麻酔関連因子を同定し、また、術後の入院日数や合併症発生率などの転帰にどう影響するかを調べることは、ICUでの全身管理や麻酔管理の指標として大きな意義があります。
研究の方法	電子カルテから、患者さんの背景(年齢・性別・身長・体重・ASA-PS 分類・血液検査)、手術内容(術式・手術時間・全肝流入血遮断時間・出血量)、麻酔内容(麻酔時間・輸液量・輸血量・尿量)、術後経過(血液検査・追加輸液量・カテコラミン使用の有無・入院日数・合併症発生)などを抽出します。 統計ソフトを用いて、集中治療室入室後の血中乳酸値と関連するデータを調べます。
個人情報の 取扱い	収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した(匿名化といいます)上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
本研究に関する 連絡先	診療科名等：麻酔科・疼痛制御科学 担当者氏名：佐藤 史弥

	[電話] (平日 9 ~ 17 時) 0798 - 45 - 6392 (上記時間以外) 0798 - 45 - 6111
--	--